

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-8-2-1
事務事業名 汚水処理施設整備事業				部等名	企業局
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	上下水道課
	公共下	07-020101002	細々目名		
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	8	下水道等の整備		
	基本事業名	2	公共下水道の整備（汚水）		

事業概要 実施内容	下水道汚水管渠の整備				
根拠法令等	下水道法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 需要費	212,570 円	15 工事請負費	47,993,400 円
	7 賃金	円	12 役務費	52,620 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	2,032,800 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	892,650 円	合計	51,184,040 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		下水道区域内に居住する市民及び事業所	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	下水道汚水管の整備 ・工事の設計・発注事務 ・契約締結事務 ・工事の施工監理 ・工事費支払い事務 等	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称 下水道整備面積 式 指標 (2) 名称 下水道整備人口 式	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	生活環境を改善する。	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称 整備率 式 整備済面積/事業認可面積(515.2ha) 指標 (2) 名称 普及率 式 整備済区域内人口/行政人口	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 自然環境との共生、快適な居住環境の実現と公共用水域の水質保全を図る。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	ha			472.5	474.4	
	活動指標 (2)	人			12,080	12,130	
	成果指標 (1)	%			91.7	92.1	
	成果指標 (2)	%			38.07	38.22	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円			20,800	11,960
		地方債	千円			17,280	9,936
		その他	千円			3,031	3,500
		一般財源	千円			10,073	5,460
	事業費計 (A)	千円			51,184	30,856	
職員数	人				0.5	0.5	
人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円				4,187	4,187	
総事業費 (A+B)	千円				55,371	35,043	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか? 事業認可区域内は合併処理浄化槽の設置補助が出ないので、市民からの要望に応じて下水道を整備する努力をしているが、予算にも限度があり希望どおりに対応できないのが現状である。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 新築、改築に伴い、早急な管渠整備の要望が寄せられる場合が多い。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
普及率・整備率をアップすることにより、河川の水質保全と快適な環境を持つ市になる。	公共の事業であるため、市が行う必要がある。	施設の整備は、河川の水質保全と市民に快適な環境を提供する。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
市民の要望を優先した工事の施工をしている。	整備年次が遅れることになり公共水域の水質汚濁につながる。	類似事業は無し。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
本管の被りを浅く、マンホール間隔を拡大及び塩ビ製のものを活用したりしてコストの削減を図っている。		業務量として、工事の設計から完成後の工事費の支払い事務まであり適正である 整備をした地区の市民から受益者負担金をいただいております、適正である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 全体総括 (振り返り、反省点) S.52から着手した本事業であるが、事業認可面積に対し約92%が完了した。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要 (Blank space for details)																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 (Blank space for details)																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 評価結果の根拠と理由 (Blank space for justification)																					
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項 (Blank space for other items)																						